

■第2学年（合計103時間）

本「年間指導計画（例）」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。  
各学校の実態に応じて、適宜、調整するなどしてご利用ください。

★Sec=Section（各プログラムのセクション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps

★R=Reading ★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文(抜粋)	本文の指導例 (本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw)
4	1		辞書を読んでみよう	辞書に書かれている情報について確認する。	授業開きで辞書引き大会をする。ここで主な品詞とその働きを確認し、例文の活用法についても触れる。
	8	1 ① ② ③	<u>Start of a New School Year</u> 対話：予定や計画を言える。 対話：これからすることを言える。 メール文：～のとき…。/もし～ならば…。  カナダに引っ越すことになった美希のために、真央たちはお別れ会を計画し、実行する。美希はダニエルに感謝のメールを送る。	未来表現 / 接続詞 when / if ①I'm going to have a concert with Joe next Sunday. Is he going to sing? ②I'll answer it. It'll be dark soon. ③When you called me, I was in the yard. If you're free today, can you come to our concert?	①56w/14s/4nw ②54w/11s/9nw ③59w/7s/5nw 【導入】4月に初めて教室に入って友だちと話した内容を質問する。黒板に本文下のQ&Aを提示し、本文の音声聞いて、真央が話した内容をノートに書く。そして本文を読んで答えを確認する。その後、本文を読んで要点をノートに記入する。終了後、隣の人と確認する。  【展開】新しい学級になって間もないので、活動的な雰囲気にするためにスキットをする。発音を重視した音読練習を教師が行い、その後ペアで練習し、発表する。
	1	St1	情報をつなげ、メモをとろう	マッピングでメモをとる。	要点のまとめ方を学び、そのメモを見ながら発話する。
5	8	2 ① ② ③	<u>Leave Only Footprints</u> 対話：考えを言える。 対話：義務や命令について言える。 対話：必要性について言える。  カナダの学校に通い始めた美希は友だちのトムにハイキングに誘われ、トムのおじと3人でバンフ国立公園を訪れる。	接続詞 that / must / have [has] to ①I think (that) it's too early. I don't think I'll hear the phone. ②We must pick it up. You mustn't pick it. ③We have to hurry. We don't have to.	①67w/15s/3nw ②70w/14s/5nw ③66w/15s/9nw 【導入】カナダについて知っていることを発表する。①美希のカナダでの様子を聞き、ペアで確認する。②ハイキングや登山のマナーで気をつけるべき点をペアでチャットをして発表する。③本文のビーバーに関する英文を教師が読み、さらにヒントを付け加えて、その動物が何かを当てるクイズを出題する。そして、ビーバーについて知っていることを引き出す。  【展開】本文を読みながら、マッピングでノートにメモをとる。音読練習後、それを見ながらペアで即興でリテリングをする。
	1	PU1	天気予報を聞こう	カナダの天気予報を聞く。	自然な速度で何度も聞く。いくつかの文をディクテーションする。
	1	PU2	電話をかけよう	英語で電話をかける。	自然なイントネーションや速度を意識して練習する。
6	1	WW1	スープの材料	野菜、肉、調味料など	ほかに、シチュー、カレー、ピザ、ラーメンでスキット作りをする。
	8	3 ① ② ③	<u>Taste of Culture</u> 対話：自分のしたいことを言う。 対話：動作について言う。 発表：行動の目的を言う。/～するための…  地域の祭りに来た真央たちは屋台料理について話す。ニューヨークの屋台料理について知り、オランダのハーリングについて調べて発表する。	〈to+動詞の原形〉〈不定詞〉 / 〈動詞の-ing形〉〈動名詞〉 ①I want to see your performance. ②I enjoy dancing every day. Please stop talking about it. ③I'll go to New York to study dance. I have a lot of things to do.	①61w/14s/2nw ②60w/11s/6nw ③60w/8s/4nw 【導入】「シュークリームは何語？」と質問し、日本の造語で英語ではcream puffであること、その由来・歴史を紹介する。「では、アメリカンドッグは何語？ 本文を聞いてみよう！」と進める。  【展開】本文を読んで要点をメモする。日本語の要約をペアで言ってみる。次にそれを英語で話す。互いの内容を参考に、Retellの枠内の◆に語句を記入する。必要に応じて考える時間や読む時間をとり、協力しながらリテリングの練習を進める。
	1	St2	文章の構成を考えよう	スピーチの構成	impromptu speech（即興でのスピーチ）の仕方を学び、今後継続する。

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文(抜粋)	本文の指導例 (本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw)
7		OP4	<b>「夢の旅行」を企画しよう</b> グループプレゼンテーション ① モデルを確認し、グループで企画を練る。 ② チャットを通して、企画を洗練する。 ③ 本番の練習、協働学習で助言。 ④ 発表、評価、振り返り。	(これまでの復習)	①モデル文を聞いて教科書の設問に答えをメモする。その後、ペアで内容を確認。指示文のようにグループで企画を練り、ノートにメモする。②メモを元にチャットをして、グループで企画会議を行い整理する。その後、別のグループとチャットをして得た情報を参考に。ホワイトボードを活用すると便利。③グループ内で分担を決めてスピーチの練習をする。チャットをしたグループと互いにプレゼンテーションをし合い、アドバイスを。そして、発表する。
	4	R1	<b>Gon, the Little Fox</b>	Reading (復習)	230w/33s/36nw 最初は全体を読んで概要を把握し、精読につなげる。
	1	WW2	<b>いろいろな形容詞</b>	cheap⇔expensiveなど対義語の形容詞	これらの形容詞を使ってできるだけ多くの文を作る。
9		4	<b>High-Tech Nature</b> ① 対話：2つのものを比べる表現 ② 対話：3つ以上のものを比べる表現 ③ 発表：同じ程度のを比べる表現  エミリーは父から、ハスの葉効果を利用したヨーグルトのふた、カワセミの形状を取り入れた新幹線の話聞く。ハチのロボットについて調べて発表する。	比較級 / 最上級 / as～as… ①The gray one is cuter than the yellow one. But it's more expensive than the yellow one. ②I feel June is the longest month of the year. I think it's the most wonderful month. ③I think this cup is as big as hers. Also, it's not as heavy as hers.	①66w/15s/8nw ②81w/13s/13nw ③76w/9s/19nw 【導入】「ヨーグルトのふたの裏には、なぜヨーグルトがベッタリつかないのか知ってる？」と質問する。生徒がいくつか答えた中に正解があっても答えなくていい。そして、本文を読んで答えを見つける。その後、内容についてのQ&Aや精読、音読練習を行う。  【展開】教科書本文を読んで、ペアやグループでその本文の文章を使って、内容について英語で疑問文を作ってQ&Aを行う。比較表現の疑問文も作るの、この活動を通してp.56の活動につなげる。
	1	WW3	<b>楽器の名前</b>	オーケストラなどで使われる楽器	グループで辞書を活用し、A3判の用紙にp.58以外の楽器の名前を英単語でなるべくたくさん書いて競うゲームをする。
		5	<b>Work Experience</b> ① 対話：～の仕方 ② 対話：様子・状態を言う。 ③ 発表：～に…を～する。  ダニエル、真央、健の3人は職場体験で経験したことについて話す。	how to ～ / 〈look+形容詞〉〈become+名詞〉[形容詞] / 〈主語+動詞+人+もの〉 ①I don't know how to do it. ②You look tired. You'll become a good runner. ③I'll show you my score.	①69w/12s/9nw ②76w/14s/6nw ③84w/9s/8nw 【導入】p.58で行ったように、できるだけ多くの職業の名前を辞書を使って調べ、グループでA3判の用紙に書いて発表する。そして、してみたい仕事を2つ選び、その理由やしてみたいことも含めてペアで1分間の即興スピーチをする。その後、本文の音声聞いて、誰がどこで、何をしたのかメモする。  【展開】本文内容の学習後、本文を見ながら、その内容をレポートする。本文は1人称で書かれているので、3人称にすることに注意する。そして、リテリングにつなげる。
10	1	PU3	<b>レストランで食事をしよう</b>	入店から注文までのやり取り	注文の場面からの文を参考に、ペアでスキットを作る。
		6	<b>Live Life in True Harmony</b> ① 対話：～される。 ② 対話：～によって…された「されましたか」。 ③ 説明文：～に知られている。  健はスティービー・ワンダーの曲や彼が音楽に込めた思いについて知る。	受け身 ①I think fresh cream is used. It's made in Hokkaido. ②It was built by Ashikaga Yoshimitsu. Was Ginkakuji temple built by him too? ③Shirakawa-go is known to people around the world. All the houses are covered with snow.	①53w/10s/7nw ②73w/13s/11nw ③79w/7s/8nw 【導入】ここで扱われている曲"Happy Birthday", "I Just Called to Say I Love You"を聞く。スティービーは生後間もなく失明し、幼いころからピアノやハーモニカを演奏し、歌っていた。11歳でレコード会社と契約した。このように彼のエピソードを紹介し、本文を扱う。①は最初に聞いて場面や状況を把握させ、②③は最初から辞書を使って読ませたい。  【展開】②③のどちらかをグループの中でリテリングするために、p.75にキーワードを書き、ペアを替えて練習する。
	1	St3	<b>会話をつなげ、深めよう</b>	相づち、疑問詞を使った疑問文など	自分の好きな人物について、ペアで会話を続ける。
11					

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文(抜粋)	本文の指導例 (本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw)
12		OP5	<b>こんな人になりたい</b> ポスター発表	(これまでの復習)	①辞書を使って美香のグループのポスターを読む。要点をノートにまとめ、その後、ペアで内容を確認。グループでポスター作りの企画についてチャットをする。図書室やコンピュータ室を活用して調べ、カードにメモをする。②調べたことを元に別のグループとチャットをして交流し、付け加えたい情報をメモする。分担して英文を書く。③チャットをしたグループどうしで、原稿を読み合いアドバイスし合う。ポスターを完成させる。その後、全ての作品を読み、よかった点をメモする。いちばん興味深かった作品のグループに感想を書いて渡す。
	4	R2	<b>Friendship beyond Time and Borders</b>	Reading (復習)	265w/29s/32nw 大きな世界地図でトルコの場所を確認してから各自で辞書を使って読み、親日家が多い理由を読み取る。
	1	WW4	いろいろな前置詞	位置を表す前置詞	互いに絵の様子を英語で表現する。そしてQ&A。
1	8	7	<b>A Gateway to Japan</b> ① 対話：～してしまった。(完了) ② 対話：もう～してしまいましたか。/ ③ まだ～していない。(完了) 発表：～したことがある [ない]。(継続)  真央たちは、日本のポップカルチャーが世界に与えてきた影響について知る。	現在完了 (完了, 経験) ① I've already read it. I've just started reading it. ② Have you taken a bath yet? No, I haven't. I haven't packed my bags yet. ③ I've never seen Mt. Fuji. Have you ever climbed Mt. Fuji? I've climbed it twice.	①69w/14s/3nw ②78w/11s/4nw ③85w/10s/8nw 【導入】外国で人気のある日本発の物は何かを質問する。教師が事前に調べておいた情報を画像とともに紹介する。そして本文で扱われている内容を聞いて概要を把握し、読む。  【展開】リテリングをすると発音がおろそかになることがあるので、自然な速度、正しい発音を意識した音読練習を十分に行ってから、リテリングにつなげる。最後に、インターネットでキャプテン翼が好きな外国人選手を調べるとたくさん出てくるので、この情報を伝えて締めくくる。
	1	St4	相手にわかりやすい説明をしよう	相手が未知のものについて説明する手法	③こたつ、障子、カルタ、扇子などをクイズ形式で出題する。
	1	PU4	空港アナウンスを聞こう	便名、行先、状況を正確に聞き取る。	聞き取りにくい文を選んでディクテーションし、音声と一緒に音読してから聞かせると、はっきり聞こえるようになる。
	7	8	<b>A Hope for Lasting Peace</b> ① 対話：ずっと～している。(継続) ② 説明文：ずっと～続けている。 ③ 説明文：なし	現在完了 (継続) / 現在完了進行形 ① I've practiced it since I was ten. How long have you been a black belt? ② We've been waiting for half an hour.	①75w/17s/7nw ②77w/9s/5nw ③70w/6s/7nw 【導入】扉の写真を見て、広島について知っていることを発表する。本文の音声を聞き概要を把握。①の授業で本文を扱う前に「広島と折り鶴」について調べてくることを宿題にする。②③の前に調べてきたことを発表する。  【展開】各自で②③の内容を読み取り、要約をノートにメモする。p.105にキーワードを記入し、ペアで協力してリテリングをする。次に個人で行う。ことばに詰まったら互いにサポートする。
2	1	St5	説得力のある主張をしよう	客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。	ほかのトピックとして、都会・田舎、給食・弁当、和食・洋食などがある。
	1	PU5	メールで近況報告をしよう	事実に対して感想や意見をそえてメールを書く。	友だち、先生、家族にメールを書いてみる。
	4	OP6	<b>この1年で得た「宝もの」</b> 自己PR ① モデルを確認し、構想を練る。 ② 本番の練習、協働学習で助言。 ③ 発表、評価、ポスター文集作り。 ④ ポスター文集を完成させる。	(これまでの復習)	①モデル文を聞いて教科書の設問にメモをする。その後、ペアで内容を確認する。指示文のように教科書に英文を記入する。教科書に記入した英文のメモを見てペアでスピーチをする。②前時に書いた文やつなぎことばを使って、スピーチの個人練習をする。その後、グループでスピーチを発表する。互いにコメントする。コメントを元に修正する。③全体でスピーチ発表を行う。まとめに、級友に感謝のメッセージを書き、クラスのポスター文集 (p.117) を作る。

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文(抜粋)	本文の指導例 (本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw)
3	1	WW5	町の風景	身の回りの施設など	道案内をする。自分の道順を言い、行き先を当てさせる。
	4	R3	Visas of Hope	Reading (復習)	294w/36s/28nw 辞書を使って、各自で読み進める。
	巻末資料		①Scenesのまとめ (Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ペア活動や英文を書く練習ができる。) ②クイックQ&A ③英語の音声 ④英語のつづり字と発音 ⑤短縮形のまとめ ⑥数の言い方 ⑦アイデアの広げ方 ⑧不規則動詞活用表 (自己表現で過去の文を話す、書くときに参考にできる。) ⑨形容詞・副詞比較変化表 ⑩台所 ⑪単語と熟語 ⑫英語で「できるようになったこと」リスト ⑬Tryのまとめ (Tryを行う際に表現例を参考にする、トピックを選ぶ際に使用する。) ⑭いろいろな職業 ⑮日本の祝日・学校行事 [付録] アクションカード1～4		